

## 一級自動車整備科

区分	科目名	実施学年	実務経験者の授業	時間数
学科（講義）	自動車法規	1年	○	25

教科担当	実務経験
野澤 忠夫	ダイハツ系ディーラ、日本自動車連盟整備勤務
町田 孝宏	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・実務経験のある教員等による授業。</li> <li>・自動車整備士として実務経験がある教員がより実践的な教育を行う。</li> <li>・自動車整備士等の実務経験を活かし、自動車整備全般を職場での作業と同様な実践的内容を指導する。また、安全作業・環境整備についても同様に実践指導する。</li> </ul>	

科目の概要	道路運送車両法、各種制度を理解する。
-------	--------------------

目標・目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路運送車両法の目的、制度を理解する。</li> <li>・各種検査の種類と目的、記録簿の重要性を理解する。</li> </ul>
-------	---

期	時間	授業内容
1 学期	2	道路運送車両法概要、目的
	3	自動車の種別、登録制度、新規登録
	2	自動車登録番号標
	1	教程末試験
2 学期	1	変更登録、移転登録、抹消登録
	1	車体番号の打刻、譲渡証明書、臨時運行の許可、回送運行の許可
	3	保安基準・点検整備制度、定期点検整備、定期点検記録簿
	1	教程末試験
3 学期	3	分解整備の定義、整備管理者、整備命令、整備士の技能検定
	1	新規検査、継続検査、臨時検査、構造等変更検査、予備検査、記載変更
	1	自動車検査証、検査標章、自動車の指定
	1	認証制度、認証基準、分解整備事業者の義務、分解整備記録簿
	2	指定自動車整備事業者の指定、指定整備記録簿、指定整備事業者の罰則
	2	保安基準適合証、限定保安基準適合証、自動車整備振興会
	1	修了試験

### 成績評価

(1)

100点	80%	教程末・学期末などの試験
	20%	レポート・出席状況・学習状況等に基づいて評価

(2)

評価	5	4	3	2	1
点数	100～90	89～75	74～65	64～50	49～0

(3)

- ・原則として90%以上出席する。
- ・5段階評価で「2」以上はこの単位を認定し、「1」は不認定とする。